

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年1月25日(2018.1.25)

【公開番号】特開2016-108250(P2016-108250A)

【公開日】平成28年6月20日(2016.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2016-037

【出願番号】特願2014-244421(P2014-244421)

【国際特許分類】

A 6 1 K 39/39 (2006.01)

A 6 1 K 39/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 39/39

A 6 1 K 39/00 Z

A 6 1 P 35/00

C 1 2 N 15/00 Z N A A

【手続補正書】

【提出日】平成29年12月4日(2017.12.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

配列番号3に示される一本鎖核酸Aと、配列番号4に示される一本鎖核酸Bにより形成されている二本鎖核酸を含有することを特徴とするアジュバント組成物。

【請求項2】

一本鎖核酸Aおよび一本鎖核酸Bが化学合成されていることを特徴とする請求項1に記載のアジュバント組成物。

【請求項3】

一本鎖核酸Aおよび一本鎖核酸Bが、化学合成された複数のフラグメントをライゲーションにより連結させて作製されていることを特徴とする請求項1または2に記載のアジュバント組成物。

【請求項4】

一本鎖核酸Aおよび一本鎖核酸Bのいずれの末端にもリン酸基が結合していないことを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のアジュバント組成物。

【請求項5】

配列番号1に示される二本鎖核酸と、配列番号2に示される一本鎖核酸で形成されている二本鎖核酸を含有することを特徴とするアジュバント組成物。

【請求項6】

一本鎖DNAを構成するヌクレオチドの全部又は一部がホスホロチオエート修飾されていることを特徴とする請求項1～5のいずれかに記載のアジュバント組成物。

【請求項7】

請求項1～6のいずれかに記載のアジュバント組成物および抗原または抗原性成分を含むワクチン組成物。

【請求項8】

前記抗原ががん抗原である請求項7に記載のワクチン組成物。